

観光振興に関する市町村への意見照会について



2018年10月31日

福岡県商工部観光局観光政策課

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の概要

【 目的 】

地域の観光資源に最も近い基礎自治体として、地域の観光資源の磨き上げや受入環境の充実等を、地域住民とも協議しながら進めている市町村に対して意見照会により取り組んでいる施策の内容や県に求める役割等を聞き取ることで、今後の検討の参考とするもの。

【 期間・実績 】

照会の期間：平成30年9月6日～9月26日

回収実績：全市町村から回収

【 意見照会の内容 】

- ・観光振興に係る今年度の主な取組み
- ・観光振興に関して今後取り組みたい施策
- ・観光に関して県に求める役割
- ・県が財源確保策を講じることについての意見

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の結果

(1) 今年度実施している観光振興に関する主な事業(1/2)

《市町村から回答のあった事業の例》

観光資源の魅力向上

久留米市	耳納北麓グリーンアルカディア観光推進事業 【予算額: 10,942千円】	今年度設立した久留米DMOと連携し、地域の事業者を巻き込みながら観光資源の掘り起こしや磨き上げを実施
うきは市	ブランド化推進事業 【予算額: 3,515千円】	うきはブランド向上の取組みとして、企業や域学連携を図るとともに、フルーツを中心とした「うきはの特産品」の販売戦略、PR等を実施
大木町	RVパーク整備工事 【予算額: 2,807千円】	観光消費額の増加と滞在時間の延長を図るため、道の駅駐車場の一部にRVパークを設置し、車泊者を誘致する

受入環境の充実

柳川市	“おもてなし柳川”市民会議 【予算額: 1,500千円】	住んでよし、訪れてよしのまちづくり推進のため、官民連携の“おもてなし柳川”市民会議を推進母体として「おもてなしの心日本一」事業に取り組む
中間市	レンタサイクル・音声ガイド・Wi-Fiの運用 【予算額: 541千円】	サイクルステーションの充実、音声ガイドサービス端末の貸出し、無料Wi-Fiの提供
篠栗町	観光施設管理費 【予算額: 29,364千円】	案内板、トイレ、遊歩道等観光基盤の整備

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の結果

(1) 今年度実施している観光振興に関する主な事業(2/2)

《市町村から回答のあった事業の例》

効果的な情報発信

北九州市 (福岡市)	四都市交流連携 【予算額:2,500千円】	観光ルートとして九州の四都市(北九州市、福岡市、熊本市、鹿児島市)で連携し、情報発信を実施
筑後市	恋の国観光プロモーション事業 【予算額:1,000千円】	筑後市観光PV「恋のファームちくご」を活用した観光プロモーション事業
糸島市	観光大使事業 【予算額:1,745千円】	糸島観光大使(6人、1団体)及びいとしま国際観光大使(九州大学留学生20人)による観光情報の発信

観光振興の体制強化

八女市	茶の国観光アクションプラン策定 【予算額:4,000千円】	・平成30年度から3年間の観光アクションプラン策定(日本版DMO推進、インバウンド対策等) ・観光開発委員会運営
糸島市	DMO化設立支援事業 【予算額:12,000千円】	糸島市観光協会を核とした糸島版DMO設立のための組織構築や収益事業の確立に対する支援の実施
鞍手町	都市農村共生・交流対策事業 【予算額:1,749千円】	外部人材の活用対策事業。将来的に各プロジェクトの根幹を担うポジションで活動してもらう研修生の育成

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の結果

(2) 今後取り組む必要(予定)がある観光関連の取組み

《市町村からの主な回答(カッコ内は同様の回答があった件数)》

効果的な情報発信

- 既存の観光資源の更なる磨き上げ(14件)
- 新たな観光資源の掘り起こし(9件)
- 体験プログラム、観光商品等の開発(11件)

受入環境の充実

- 受入環境の充実(15件)
- 受入環境の充実(多言語対応等、外国人をターゲットとしたもの)(14件)
- 観光案内所機能の強化(1件)

効果的な情報発信

- 情報発信の強化(11件)

観光振興の体制強化

- DMO構築等の体制強化(11件)
- 統計情報の整備(1件)

その他

- MICE振興(1件)
- 広域連携の取組み(4件)

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の結果

(3) 観光振興に関して県に求める役割について

観光振興を進めるための取組みへの財政的支援：33件

- 多言語化や公衆トイレ整備等、受入環境充実への支援
- 観光に係るインフラ整備への支援 等

観光振興の体制強化に対する支援：30件

- 観光施策の企画立案に必要なデータの提供
- 観光振興にかかる各種セミナーや専門家による研修の実施
- DMO設立に向けた財政的支援 等

広域的な観光振興を推進するための調整役：29件

- 広域的な観光ルートの設定
- 市町村をまたがるサイクリングルートの開発
- 広域的な観光プロモーション
- 県と市町村が連携した観光振興事業の実施 等

県全体の観光情報の発信等による誘客の取組み：4件

- SNSを活用した県全体の観光情報発信
- インバウンド誘客に向けた取組み 等

その他：11件

- 二次交通環境改善
- 外国人観光客への災害時対応の充実
- 観光客に対するマナー啓発 等

無回答：11件

1. 観光振興に係る取組みに関する市町村意見照会の結果

(4) 県が財源確保策を講じることへの意見(10月25日時点)

賛成：45件

- 県が新たな財源確保を行い、市町村の観光振興の取組を支援してほしい(43件)
- 新たな財源確保策が宿泊税の課税ならば、宿泊促進に繋がる事業を実施してほしい(1件)
- 用途を明確にするとともに民間への財政支援も行ってほしい(1件)
- 新たな財源確保を行い、市町村の支援を行う場合、観光資源に恵まれない地域でも活用可能な制度設計としてほしい(1件)

反対：1件

- 県が宿泊税を導入すると二重課税となる恐れがあるので慎重な検討を行ってほしい

その他：5件

- 現時点で新たな財源確保は必要ではない
- まずは既定予算の範囲で継続した事業を実施してほしい
- 自治体独自の観光振興施策を実施するため、ふるさと納税の拡充を推進してほしい
- 新たな財源が必要な状況は理解するが、宿泊税に頼らない公平な財源確保を配慮してほしい
宿泊税を導入する際には、慎重な検討と説明をしてほしい

無回答：9件

